



【日本総研・早稲田大学経営デザイン知財マネジメント連携セミナー】

## バイオテクノロジーの産業化に向けた『バイオ知財』セミナー

## 開催趣旨

バイオテクノロジーは、産業応用面においても、自然科学のあらゆる分野に及んでおり、医薬・医療分野、医療機器分野に限らず様々な産業分野に携わる研究者・技術者、知的財産関連業務従事者の方々にとっても、必要な分野になりつつあります。

近年、バイオテクノロジー分野では、ヒトなどの遺伝子によってiPS細胞という自分の遺伝子から多能な細胞を作り出すことが実験で可能になり、人間の組織を再生できることが分かりました。この分野の研究では、日本も世界をリードしていくために知的財産権の確保に力を挙げて重点的に取り組んでいます。バイオテクノロジーを開発し、それを産業社会に活用していくためには、技術と共に特許を中心とする知的財産権を学んでいくことが不可欠となっています。

バイオテクノロジーの知財は、他分野の一般的な知財の仕組みと比べて、いくつかの独特な特徴があります。バイオテクノロジーの知財を高度に管理し活用するためには、これらの独自の特徴を把握した上での、知財に対する取り組みが必要となります。

本セミナーでは、これまでバイオテクノロジーに直接的にかかわることのなかった方々に向け、バイオテクノロジーの基礎や応用の可能性、知財の特徴や管理・活用に当たってのエッセンスを集約した書籍「バイオ知財入門 一技術の基礎から特許戦略まで」の執筆者の先生方を講師にお招きし、製薬企業等の知財戦略の特徴や特許事務所における明細書作成の実践的ノウハウ等、実務に有益と思われる知識・ノウハウのエッセンス、また、最先端のバイオテクノロジーとその応用の可能性について、ご講演頂きます。

日時	2010年6月30日(水) 13:00~17:30	
会場	㈱日本総合研究所 101会議室	
対象	食品関連・化粧品関連・農業関連メーカー等所属の研究開発者・知財関係者、その他バイオテクノロジー研究に携わる研究者・技術者、特許事務所等の弁理士・関連業務従事者	
定員	先着100名迄	
受講料	お一人様3,150円(消費税込)	※本セミナーのテキストとして「バイオ知財入門 一技術の基礎から特許戦略まで」(三和書籍)を無償にて配布いたします。

## プログラム

事前の通知なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください

## 13:00-13:15 はじめに 生活者の購買動向からみたバイオテクノロジーが今後果たす役割

株式会社日本総合研究所 医療・医薬イノベーショングループ シニア・マネージャ 南雲 俊一郎

食、トイレタリーや化粧品など生活に欠かせない商品において、生活者の「安全」を脅かすメーカーの意図しない対応が企業の存続に影響を与えるケースも発生している。このような生活者の購買動向の変化から見たバイオテクノロジーが今後果たすべき役割を概観する。

## 13:15-14:00 バイオ特許の特徴と特有の問題点からみた知財高度管理・利活用のエッセンス

知的財産戦略ネットワーク(株) 代表取締役社長 秋元 浩 氏

バイオテクノロジー分野の特許には、他の技術領域とは異なる特徴的な管理・活用方法がある。本講では、バイオ特許の特徴や特有の問題点、それに関する事例・判例を紹介しながら、知財の高度管理・利活用に向けたエッセンスをわかりやすく解説する。

## 14:00-14:45 iPS細胞の産業応用の可能性と細胞特許取得上の課題と実践

高島国際特許事務所 弁理士 高島 一氏

日本発のバイオテクノロジーであるiPS細胞について、将来的な産業応用の可能性を概観しながら、iPS細胞などの幹細胞とその応用領域での特許取得上の課題点を考察するとともに、細胞特許における明細書作成について実践的な手法をわかりやすく解説する。

## 14:45-15:00 コーヒーブレイク

## 15:00-15:40 消費者にとっての「真の安全」を実現するための遺伝子情報や検出技術の活用の可能性

独立行政法人産業技術総合研究所 健康工学研究部門 研究グループ長 河原林 裕氏

食や化粧品の安全に向けた遺伝子解析技術の活用の可能性について、遺伝子・ゲノム/遺伝子解析の基礎を概観しながら、医療分野における遺伝子情報を活用した薬効・安全性評価の食品分野への応用など、具体的な活用の可能性についてご紹介する。

## 15:40-16:20 化学物質などの環境影響の低減に向けた化学物質管理におけるバイオテクノロジー活用の可能性

独立行政法人産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門 主任研究員 木山 亮一氏

化学物質の製造・運搬・保存などにおける環境影響など、メーカーにとって今後必要になる化学物質管理とそれを簡便かつ効率的に進めるためのバイオテクノロジーを活用した測定・管理方法についてご紹介する。

## 16:20-17:20 バイオ特許戦略に関するキャリアデザインにおける経営デザイン、動的知財の思考法と必須知識のエッセンス

早稲田大学大学院 創造理工学研究科経営デザイン専攻/知財・産業社会政策領域 教授 森 康晃氏

バイオテクノロジーは、薬品、食品、化粧品はもちろん、従来全くかけはなれていたと思われる産業分野でますます重要になる。新興国を含め国際的にみて知財部門のみならず研究開発、商品化・生産、営業等部門の社会人の経営デザイン、動的知財活用のポイントなどについて、重要な論点をわかりやすく解説する。

## 17:20-17:30 質疑応答

# 申込要領

- ①弊社ホームページの所定フォームからお申し込みいただくか、受講申込書をFAXにてお送りください。後日、受講者様宛に受講票および請求書を郵送致します。尚、1週間経過しても請求書がお手元に届かない場合は、下記申込照会担当までご連絡下さいませよう宜しくお願い致します。
- ②受講料金は必ずセミナー開催当日までにお振込みいただきますようお願い申し上げます（振込手数料は貴社負担にてお願い致します）。当日現金によるお支払いはお受けできません。原則として、領収書の発行は致しかねますのでご了承ください。
- ③お申込後の取消し・受講料の払い戻しはお受けできません。お申込者のご都合がつかない場合は、代理の方のご出席をお願い致します。
- ④セミナー当日は受講証をご持参のうえ、受付にてご提示下さい。
- ⑤セミナー会場においては、ビデオ・カセット・ICレコーダー・MD等による撮影や録音は固くお断りします。

受講料(含資料代・消費税)	申込照会先	受講料お振込先
一名様につき 3,150円 (本体価格3,000円)	(株)日本総合研究所 総合研究部門 TEL 03-3288-4917 内容照会：横内友美 申込照会：菅谷	三井住友銀行 青山支店 普通預金 No.557391 株式会社 日本総合研究所 加二ホソウキョウ ケンキョウ

(株)日本総合研究所 総合研究部門 菅谷宛 FAX 03-3288-4691 年 月 日

2010年6月30日(水) 開催 バイオテクノロジーの産業化に向けた『バイオ知財』セミナー 参加申込書

貴社名				セミナーコード: S10-103
ご住所	〒 -			
TEL NO			FAX NO	
参加者氏名(ふりがな)	部署名		役職名	
1. (参加代表者)				
2.				
3.				
受講料合計金額 (1名様につき3,150円)	¥	お振込み予定日	年 月 日	

個人情報のお取り扱い、及び個人情報に関するお問い合わせについて

1. 個人情報の取扱方針	弊社は1998年10月6日にプライバシーマークの付与・認定を受けております。お申込者の個人情報は弊社が定める「個人情報保護方針」に則り、適切な保護措置を講じ、厳重に管理いたします。尚、弊社の「個人情報保護方針」をご覧になりたい方はインターネットで <a href="http://www.jri.co.jp/privacy/">http://www.jri.co.jp/privacy/</a> をご覧ください。
2. 個人情報の利用目的	お申込者の個人情報は以下の目的のために利用させていただきます。下記以外の目的で個人情報を利用する場合は、改めて目的をお知らせし、同意を得るものと致します。 「バイオテクノロジーの産業化に向けた『バイオ知財』セミナー」へのご参加の確認、並びに今後の弊社サービス等へのご案内 今後のご案内が不要の方はチェックを入れてください。→ <input type="checkbox"/> 今後の案内は不要
3. 個人情報の提供予定	本お申込みに伴う個人情報の社外への提供の予定はありません。
4. 個人情報の取扱の委託予定	本お申込みに伴う個人情報の社外への委託の予定はありません。
5. 個人情報を弊社に提供することの任意性及び当該情報を与えなかった場合に回答者に生じる結果について	申込書の会社名、お名前、ご連絡先欄については正式名称でお願いします。ご記入漏れがあるとお申込みが無効となる場合がありますのでご了承ください。 その他の欄へのご記入は任意ですが、差し支えなければご記入ください。
6. 開示、訂正・利用停止等の申し立て先及び個人情報の取扱いに関する苦情、ご相談の受付窓口(ご本人様より申し立てがあったときは遅滞なく開示、訂正・利用停止等の措置をとります。詳しくは弊社の「個人情報保護法に基づく公表事項」4.をご覧ください。)	①本申込みににおける個人情報の取扱責任者: 総合研究部門 横内 友美 ② 苦情・相談窓口: 総合研究部門 木下 輝彦 電話: 03-3288-3944 FAX: 03-3288-4691 E-mail: kinoshita.teruhiko@jri.co.jp ③個人情報保護法に基づく公表事項: <a href="http://www.jri.co.jp/privacy/kohyo/">http://www.jri.co.jp/privacy/kohyo/</a> をご参照ください。

